

一般社団法人F・マリノススポーツクラブ 理念

スポーツが持つ無限の可能性に挑戦し、
地域社会と共に「夢」と「幸せ」、そして「未来」を創出する。



F・Marinos Sports Club

「あらゆる人に、スポーツを」

あらゆる人がスポーツを楽しみ、「夢」を追うことができる環境・機会を創出し、
地域社会にスポーツでもっと「幸せ」を

「この街から、世界へ」

世界で活躍できる選手を育成し、子供たちと地域社会に夢と未来を

「スポーツで繋がる、創る」

スポーツのチカラで人と人を繋ぎ、地域社会の未来を創るエンジンに





「あらゆる人に、スポーツを」

あらゆる人がスポーツを楽しみ、
「夢」を追うことができる環境・機会を創出し、
地域社会にスポーツでもっと「幸せ」を

時には、感動と興奮を。
時には、カラダを動かす爽快感を。
そして時には、共に楽しむ仲間を。

世代・性別・国籍・宗教・障がいの有無。
あらゆる垣根を越えて、
すべての人の毎日にポジティブな彩りを与えてくれるもの、
それがスポーツです。

誰もがスポーツを楽しむことができ、
誰もがスポーツで夢を追いかけることができる。

そんな街になるように、F・マリノススポーツクラブは
この街の皆さんと手を取り合って歩んでいきます。

取り組み紹介① 横浜F・マリノスフットワーク



- ・ 2004年にJリーグ初の知的障がい者サッカーチームとして発足。
- ・ 横浜ラポール・横浜市スポーツ協会と協力して運営
- ・ 約100名が在籍(中学生~50代)
- ・ サッカーを誰もが身近に楽しめる環境の整備、障がいの有無を超えた活動を目指し活動中。
- ・ 横浜市社会人リーグにも参戦、クラブのイベントにも積極的に参加

取り組み紹介② 電動車いすサッカー



Yokohama F. Marinos
Sports Club



- ・ 電動車椅子サッカーや地域社会の障がい者スポーツの理解度・関心度の向上に繋げる
- ・ 選手が大会を通じて仲間や地域社会との繋がりを実感すると共に、選手としてのさらなる成長及び競技の普及・育成を図る
- ・ 2002年より開催
- ・ 特別協賛のジヤトコ株式会社様が選手の車椅子をメンテナンスする「ジヤトコピット」の運営を実施

一般社団法人F・マリノススポーツクラブ



F・Marinos Sports Club

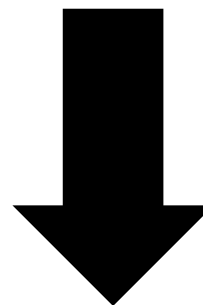
「あらゆる人に、スポーツを」

あらゆる人がスポーツを楽しみ、夢を追うことができる環境・機会を創出し、
地域社会をスポーツでもっと幸せに

障がい者スポーツ



スポーツの習慣化



スポーツに取り組みたくても時間や、
その他の問題で取り組めない、長く続けられない
人たちのスポーツ実施を支え、健康の増進を。

障がいを持つ方でもスポーツを楽しめるための
場づくりや施策の推進、コミュニティの形成、
障がいへの理解の促進で共生社会の実現を。

【共に取り組みたいこと】

- ・新しい技術/テクノロジーで
バリアを越える
- ・コミュニティマネジメント
- ・物資や人・資金的な援助

スポーツを通じて Well-beingな社会を

【共に取り組みたいこと】

- ・新しい技術/テクノロジーで
スポーツ実施を支える
- ・スポーツを楽しめる場づくり
- ・物資や人・資金的な援助